工学研究科人工システム科学専攻 (メディカルシステム) 2016 年度〔前期〕時間割

曜	1 限 (08:50–10:20)	2 限 (10:30–12:00)	3 限 (12:50–14:20)	4 限 (14:30–16:00)	5 限 (16:10–17:40)	6 限	7 限
月		**医用機器設計論** 〔川平洋 工 17–113〕後メ12	**波動情報処理** 〔蜂屋弘他 工 17–113〕後メ5	**臨床生理・解剖学特論**(注1) 〔林 秀 〕後メ15	**国際医工学研究実習 I**(注2) ㉔〔兪 文 工 15–109〕後メ15 **国際医工学研究実習 II**(注3) ㉔〔兪 文 工 15–109〕後メ15 **国際医工学研究実習 III**(注3) ㉔〔兪 文 工 15–109〕後メ16 **国際医工学研究実習 IV**(注3) ㉔〔兪 文 工 15–109〕後メ16 **国際医工学研究実習 V**(注3) ㉔〔兪 文 工 15–109〕後メ17 **放射線医工学** 〔(山谷泰) 工 17–112〕後メ18		
火				**バイオミメティクス**(注4) 〔劉 浩 〕後メ11			
水	**医用画像工学** 〔羽石秀 工 17–111〕後メ2			**生体計測工学** 〔中口俊 工 17–111〕後メ9	**ベンチャービジネス論**(注5) 〔斎藤恭 自然科学系総合研究棟 2 マルチメディア〕後メ19		
木		**医療情報学概論**(注6) ㉔〔(鈴木淳) 工 17–212〕後メ4	**医療情報学概論** ㉔〔(鈴木淳) 工 17–212〕後メ4	**医療情報学概論** ㉔〔(鈴木淳) 工 17–212〕後メ4	**ベンチャービジネストレーニング**(注7) 〔(牛田) 他 〕後メ21 **治療支援工学総論**(注8) 〔中村亮 工 17–213〕後メ2		
金		**国際医工学特論 II**(注9) 〔羽石秀 工 15–109〕後メ17					
土							

集中	**特別演習 II()** 〔各教員 〕後メ24 / **特別研究 II()** 〔各教員 〕後メ24

(注1) 講義室：後半 7 回分の講義（林担当分）は、月曜の 5 限（16:10-17:40) にフロンティア医工学センターＢ棟１階会議室で行いますのでご注意ください。 / **(注2)** 下段の「備考」欄も参照のこと。読替科目：国際医工学研究実習（～平成 24 年度） / **(注3)** （2013 年度からの新規科目）2012 年度以前の入学者も受講可 / **(注4)** 講義室：工学部棟１４号館３０５号室 / **(注5)** 「自然新棟 マルチメディア講義室」とは自然科学系総合研究棟２号館２階の講義室である。 / **(注6)** 4/21，5/12，6/2，6/23 の 2・3・4 限（Period：2・3・4） / **(注7)** ベンチャービジネスラボラトリー 3 階会議室 / **(注8)** 読替科目：感覚器工学（～平成 24 年度） / **(注9)** （2013 年度からの新規科目）20121 年度以前の入学者も受講可

■授業科目名の前の ①～④は工学部の開講科目であることを、1～4は普遍教育科目等であることを、○や□中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。■末尾の後メ17 等は対応するページを表している。■授業名の後に ㉔が付いている授業は**ペア科目**で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。■ 隔 隔が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある隔と隔の授業は同時に履修することができる。■教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。( ) 内の氏名は非常勤であることを示している。■普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。

工学研究科人工システム科学専攻 (メディカルシステム) 2016 年度〔後期〕時間割

曜	1 限 (08:50–10:20)	2 限 (10:30–12:00)	3 限 (12:50–14:20)	4 限 (14:30–16:00)	5 限 (16:10–17:40)	6 限	7 限
月		**光情報工学** (注1) 〔大沼一 工 17–111〕後メ3	**通信環境システム論** 〔高橋応 工 5–105〕後メ8	**国際医工学研究実習 I** 〔兪 文 工 17–113〕後メ15 **国際医工学研究実習 II** 〔兪 文 工 17–113〕後メ15 **国際医工学研究実習 III** 〔兪 文 工 17–113〕後メ16 **国際医工学研究実習 IV** 〔兪 文 工 17–113〕後メ16 **国際医工学研究実習 V** 〔兪 文 工 17–113〕後メ17	**人間ー生活環境論** 〔勝浦哲他 工 2–101〕後メ14		
火		**高周波デバイス概論** 〔齊藤一 工 17–215〕後メ7	**信号処理システム論** 〔(黒田輝) 工 5–104〕後メ5				
水		**脳工学概論** 〔北佳保 工 17–215〕後メ6			**ベンチャービジネスマネージメント** (注2) 〔片桐大〕後メ20		
木					**生体運動制御工学** 〔兪 文 工総研 1 渕 1〕後メ9		
金	**医用診断計測学** 〔菅 幹 工 17–111〕後メ13	**国際医工学特論 II** (注3) 〔羽石秀 工 15–109〕後メ17		**エネルギーシステム工学** 〔田中学 工 17–212〕後メ11	**技術者倫理** 〔青木伸他 自然科学系総合研究棟 2 マルチメディア〕後メ21		
土		**メディカルシステム総合特別講義** (注4) 〔各教員 工 15–109〕後メ14	**メディカルシステム総合特別講義** (注4) 〔各教員 工 15–109〕後メ14	**メディカルシステム総合特別講義** (注4) 〔各教員 工 15–109〕後メ14			
集中	**特別演習 II()** 〔各教員 〕後メ24 / **特別研究 II()** 〔各教員 〕後メ24						

(注1) （隔年開講）変更の予定あり / **(注2)** ベンチャービジネスラボラトリー 3 階会議室 / **(注3)** （2013 年度からの新規科目）20121 年度以前の入学者も受講可 / **(注4)** (隔年開講) H 27 年度開講

■授業科目名の前の ①〜④は工学部の開講科目であることを、1〜4は普遍教育科目等であることを、○や□中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。■末尾の後メ17 等は対応するページを表している。■授業名の後に が付いている授業は**ペア科目**で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。■ 隔 隔が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある隔と隔の授業は同時に履修することができる。■教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。( ) 内の氏名は非常勤であることを示している。■普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。